

平成28年度

兵庫県立視覚特別支援学校

支援部

アイ・あい だより



4月号

## ご入園・ご入学・ご進学

### おめでとうございます！

寒暖の差が激しい毎日でしたが、すっかり暖かくなり、どこかへ出かけてみたくなるような、希望に満ちた日々がスタートしました。新しい学年、新しい教室で、子どもたちは期待に胸をふくらませていることでしょう。

さて新年度を迎え、支援部ではメンバー一同、心機一転気持ちを引き締め、ひとりひとりのニーズに応じた相談や情報提供ができるよう頑張っていきたいと思っています。今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 相談室から（お願い）

兵庫県立では唯一の視覚特別支援学校として、県下全域の支援や相談を行っています。おかげさまで、多くの市町とつながることができ、たくさんの相談の方から連絡が入るようになってきました。ありがとうございます。

今年度は、以下のように考えておりますので、よろしくお願いいたします。

- ① 県下に多くの弱視学級が立ち上がりました。地域の学校で学べることは喜ばしいことですが、障害の理解や適切な対応・指導なども必要になってきます。今年度は在籍校や担任の先生方とつながり、相談時に同席いただいたり、学校に呼んでいただいたり（実際の学習環境や指導の様子を見せていただいております、日常の指導に取り入れていただくことは、とても大切です）したいと考えています。また、弱視学級ではない視覚障害児も、できるだけ同様によりよろしくお願いいたします。
- ② 0歳から成人までの相談を受けています。ご希望の日時に相談が入らない場合がありますが、ご了承ください。また、予約の時間に15分以上早く到着する場合や遅れる場合は、必ずご連絡いただきますようお願いいたします。



## 支援部 相談担当の紹介



今年度の相談室は、島田（コーディネーター長）・北浦（副部長）が専任の相談担当として中心的に担当し、淡路の支援を菊井が担当、校内外の支援に大西（部長）が加わります。また、その他の支援部員も来校相談などで関わらせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

<p><b>島田 由美子</b> </p>	<p><b>大西 秀輝</b> </p>
<p>昨年度も、県下各地を走り回り、多くの新しい出会いがありました。楽しく実りある1年でした。ありがとうございました。</p> <p>春は出会いと別れの季節ですね。4月には相談から7名の子どもたちと5名の成人の方が入学されました。私は、今年度もコーディネーター長として校内外の相談をしていきます。視覚に障害のある方々が、少しでも持てる力を発揮して成長し、適切な支援を受けて生き生きと過ごせるようにお手伝いできればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。</p>	<p>今年度より支援部長になりました。大西秀輝と申します。まだ仕事内容がつかめずオロオロしている面はありますが、少しずつ慣れていけたらと思っています。</p> <p>教育相談で来校されるお子様や保護者の方にも私の顔と声と名前を覚えていただけるよう活動していきたいと考えています。私自身も弱視ですので、気付かないような場面があるかと思えます。でも、その分、視覚障害者としてのご助言等もできるかなと思います。聞き慣れない声ができるかもしれませんが、どうぞよろしくお願いいたします。</p>
<p><b>北浦 裕記</b> </p>	<p><b>菊井 澄人</b> </p>
<p>昨年度も相談場面にご一緒させていただくことがありましたが、今年度は相談専任となり、島田、菊井とともに教育相談を担当します。</p> <p>家庭生活、学校生活がよりよいものとなるよう、環境の整備や学習の仕方などをアドバイスさせていただきたいと思っています。ご家族の方々や学校園の先生方と一緒に考えていければと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p>	<p>支援部では淡路地域のアイ・あいスクールや教育相談、また視覚補助具やパソコン学習、成人の相談などにも携わっています。</p> <p>私も弱視ですので、自らの経験を生かして視覚障害児・者側に立ち、より適切な支援のあり方を一緒に考え、そのニーズにこたえられるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
<p><b>&lt;お知らせ&gt;</b></p> <p>教育相談専任の小西は、他の特別支援学校に転勤となりました。昨年と同席させていただきます石津は「佐原」に名前が変わりました。また今年度も引き続き春名、原澤も同席させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。</p>	